

皮膚科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳房外パジェット病における PTEN と mTOR の発現と予後の包括的検討

*PTEN・・・phosphatase and tensin homolog・・・種々のがんにおいて高頻度に DNA 変異が認められるがん抑制遺伝子のことです。

*mTOR・・・mammalian target of rapamycin・・・細胞内信号伝達系の構成因子である蛋白質の一つで、ラパマイシンによって阻害されることが知られています。

[研究機関] 北海道大学病院皮膚科

[研究責任者] 秦 洋郎（医学研究科皮膚科学分野／皮膚科・特任助教）

[研究の目的] 乳房外パジェット病の浸潤能、転移能、および生命予後を反映する免疫染色マーカーの確立のため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

乳房外パジェット病の患者さんで、平成 13 年 4 月 1 日から平成 26 年 7 月 31 日の間に研究用の手術検体の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：手術検体（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報

- ① 患者基本情報：登録日、被験者イニシャル、生年月日、性別、診断名、病期分類、
発症時期・病歴、治療歴、生活歴、既往歴、家族歴、治療後の経過など
- ② 血液学的検査所見、血液生化学的検査所見、病理組織学的検査所見、画像検査所見：CT、MRI、PET-CT、エコーなど

[個人情報の取り扱い]

利用する検体や情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院皮膚科 担当医師 秦 洋郎

電話 011-706-7387 FAX 011-706-7820